

ホープフルステークス

ホープフル S で適性以前に重要なのは、スケールと完成度。

昨年のキラアビリティは他に比べて 2 歳時のスケールと完成度は 1 枚上だったため、馬場はベストではないながらも本命にしました。

今年のホープフル S で注目はデインヒルの血。
適性に加え、完成度も強化するため。

今開催の中山芝は 3 代内血統表にデインヒルを持つ馬が 8 勝。
15 頭が馬券圏内に。
単勝回収率 213%。複勝回収率 111%。
すべての週で単勝はプラス収支(均等払い戻しで購入した場合)

今の馬場が向いている上に、2 歳 G1 は
デインヒル持ちで体力の完成が早い馬が走りやすい構造。
デインヒル持ちの上位独占を狙います。

本命はファントムシーフ。

父ハービンジャー。デインヒルの系統。
同コース重賞の京成杯も産駒が複数勝利。複数馬券に。

祖母プロミシングリードはハービンジャーの父ダンシリと同配合。

3 代母のアライヴも世界屈指の名繁殖牝馬ハシリと同配合。

ハービンジャーも持つハシリの血を強化された血統。
G1 級のスケールを持った配合馬。

セレンディピティは母父がハービンジャー。

G1 好走馬も多数出しているバレークイーン一族。
近親には皐月賞馬ヴィクトリーも。
父ドゥラメンテもスーパーサイヤー。
スケールも十分な血統。

フェイトは母系にデインヒル。
期待値高い芝 2000m 重賞の人気薄ディープ系。

ミッキーカプチーノは父、母父、母母父が皐月賞血統。
ただし、今回は例年よりも直線スピードが要求される馬場になりそう。
そうなった場合は少し足りないかもしれません。